



## キャビネットおよびラックへの設置

この付録では、Cisco NCS 5000 ルータのキャビネットおよびラックへの設置の要件について説明します。内容は次のとおりです。

- [キャビネットおよびラックの要件 \(1 ページ\)](#)
- [ケーブル管理の注意事項 \(3 ページ\)](#)

### キャビネットおよびラックの要件

ここでは、外部の周囲温度が 0 ~ 104°F (0 ~ 40°C) であると想定し、次の種類のキャビネットおよびラックに設置する場合の要件を示します。

- 標準穴あき型キャビネット
- 標準オープンラック



(注) 閉鎖型キャビネットに設置する場合には、標準穴あき型またはファントレイ付き 1 枚壁型の温度調節タイプを使用することを推奨します。



(注) 障害物（電源ストリップなど）があると現場交換可能ユニット（FRU）へのアクセスに支障が発生する可能性があるため、障害物のないラックを使用してください。

この項では、次のトピックについて取り上げます。

[キャビネットおよびラックの一般的な要件 \(1 ページ\)](#)

[穴あき型キャビネットの要件 \(2 ページ\)](#)

### キャビネットおよびラックの一般的な要件

キャビネットまたはラックは、次のいずれかのタイプである必要があります。

- 標準 19 インチ (48.3 cm) (ANSI/EIA-310-D-1992 のセクション 1 に基づく英国ユニバーサルピッチの規格に準拠しているマウントレール付き 4 支柱 EIA キャビネットまたはラック)。穴あき型キャビネットの要件 (2 ページ) を参照してください。

また、キャビネットまたはラックは、次の要件を満たしている必要があります。

- Cisco NCS 5000 ルータの縦方向に最低 1 RU (ラック ユニット) のスペースがあること。
- ラック取り付けレールの幅は、ルータの背面をラックに取り付けない場合、少なくとも 19 インチ (45.0 cm) である必要があります。4 支柱 EIA ラックの場合、前方の 2 本のレールの距離が 17.75 インチ (45.1 cm) であること。
- 4 支柱 EIA キャビネット (穴あき型または一枚壁型) の要件は次のとおりです。
  - 光ファイバケーブルの最小曲げ半径には、キャビネットの前方取り付けレールから前面扉までに 3 インチ (7.6 cm) の間隔が必要です。シャーシ前面にケーブル管理ブラケットを取り付ける場合、間隔は 5 インチ (12.7 cm) 以上が必要です。
  - 背面ブラケットを取り付けられるように、前方取り付けレールの外面と後方取り付けレールの外面の距離が 23.5 ~ 34.0 インチ (59.7 ~ 86.4 cm) となっていること。
  - シャーシ側面とキャビネット側面の間には、2.5 インチ (6.4 cm) 以上の間隔が必要です。シャーシの吸気口または排気口の通気を妨げるようなものは除去してください。




---

(注) キャビネットではオプションのジャンパ電源コードが使用できません。ページ C-8 の「ジャンパ電源コード」の項を参照してください。

---

## 穴あき型キャビネットの要件

穴あき型キャビネットとは、前面扉と背面扉が穴あき型で、側面が閉鎖型 (穴なし) のキャビネットを指しています。穴あき型キャビネットは、[キャビネットおよびラックの一般的な要件 \(1 ページ\)](#) に示した要件のほかに、次の要件も満たしている必要があります。

- 前面扉および背面扉の全体に穴があり、60% 以上穴が開いていること。扉の高さの 1 RU あたり 15 平方インチ (96.8 平方 cm) 以上開口部があること。
- キャビネットの上面にも開口部があり、20% 以上穴が開いていること。
- 冷却が促進されるように、キャビネットの床面は開放型か穴あき型であること。

シスコでは、上記の要件に適合する R シリーズラックを提供しています。

## ケーブル管理の注意事項

ケーブル管理を考慮し、ラック内のシャーシの上下のスペースを広げて、56本もの光ファイバケーブルまたは銅ケーブルを簡単にラックに通せるようにすることもできます。

